



よこがお
横顔 D・G・ロセッティ

素描（鉛筆画）一葉

19世紀後半

縦 28.5 cm 横 22.3 cm

掲出画は天理図書館が所蔵する、岩井尊人氏蒐集の西洋近代版画・素描コレクションの中の一葉で、十九世紀イギリス、ラファエル前派の画家ダント・ゲイブリエル・ロセッティの素描である。

岩井氏は、明治二十五年（一八九二）、奈良県丹波市村（現在の天理市丹波市町）に生まれた実業家で、二代真柱様と親交があった。大正八年（一九一九）に三井物産ロンドン支店に赴任。滞英中、絵画の研鑽を積み、また数多くの作品を収集した。大正十五年に帰国し、昭和の初め、収集した版画と素描のコレク

ション約三百点を開館間もない天理図書館に寄贈した。

コレクションには西欧各国の貴重な作品が多く含まれ、中にはミレー、コロ、ピサロ、ルノワール、セザンヌなど有名画家のものが含まれている。

作者ロセッティは、十九世紀イギリスに活躍した画家で詩人。イタリアの詩人で政治亡命者のガブリエーレ・ロセッティを父としてロンドンに生まれた。

一八四八年、保守的なアカデミズムに対抗して芸術の革新を唱えるラファエル前派を結成した。同派には、ジョ

ルノワール「ピン止めた帽子」
（岩井尊人コレクションより）



ン・E・ミレー、ウイリアム・H・ハントなどの有名画家が含まれ、後にはウイリアム・モリスやバーン・ジョーンズらも影響を受けた。

ロセッティは神話や伝説、聖書に題材をとった作品を多く描いた。本作品はロマン主義的な神秘感をただよわせる、彼の特徴がよく表れた、若い女性の端麗な横顔である。

（天理図書館 瀬川清人）

天理図書館のお知らせ Tel:0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>
平日（午前9時～午後5時半） 土・日・祝（午前9時～午後4時半）
ただし11月3、30日は休み
（本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください）